

「浜松市の無形民俗文化財」教材用資料

動画視聴後の内容復習・補足知識として使用できる「三択クイズ」「詳細データ」
授業の補助にお使いください

三択クイズ

【02】遠州大念仏【市指定】

	問 題	選 択 肢	正 解
【 Q1 】	「遠州大念仏」で歌われる歌は 何と呼ばれるでしょう？	大念仏 遠州歌 供養歌	●
【 Q2 】	お盆とは 何の行事でしょう？	亡くなった人の魂が帰ってくる期間 新年を祝う行事 収穫祭	●
【 Q3 】	「遠州大念仏」の活動グループは 全部でいくつ？（令和6年7月時点）	21グループ 32グループ 43グループ	●
【 Q4 】	「遠州大念仏」の活動グループはどれも同じ念仏、 太鼓、リズムで舞っているでしょうか。	同じ それぞれ違う —	●
【 Q5 】	「遠州大念仏」で行列の 先頭の人を持つ道具は何でしょう？	こけし 提灯 獅子舞	●
【 Q6 】	毎年7月15日に三方ヶ原の戦いの戦死者を供養する 「遠州大念仏」はどこで開催されているでしょう？	犀ヶ崖公園（さいががけこうえん） 竜神大社 浜名湖ガーデンパーク	●
【 Q7 】	「遠州大念仏」は 何のために踊るのでしょうか？	お正月の祝い 亡くなった方への供養 新年会	●
【 Q8 】	「遠州大念仏」のグループは どのように分かれているでしょう？	年齢ごと 地域ごと 職業ごと	●
【 Q9 】	「遠州大念仏」の行列は 何と呼ばれているでしょう？	道中 結構 祭典	●
【 Q10 】	「遠州大念仏」が始まるきっかけとなった三方ヶ原 （みかたがはら）の戦いは誰が率いた戦いでしょう？	織田信長 豊臣秀吉 徳川家康	●
【 Q11 】	遠州大念仏が数ある念仏踊りの中で 「全国で類を見ない」とされる特色は？	地域の広範囲で行われていること 毎月どこかで行われていること 海外の劇場で毎年ライブを行っている	●
【 Q12 】	初盆を迎えた家に訪れ庭先で 大念仏供養を行うことを別名何という？	一言申す（ひとこともうす） 一庭申す（ひとにわもうす） 一団申す（いちだんもうす）	●

「浜松市の無形民俗文化財」教材用資料

ふりがな	えんしゅう だい ねん ぶつ	担い手	遠州大念仏保存会
名 称	遠州大念仏	文化財指定	市指定 昭和47年(1972年)3月1日(旧浜松市) 平成6年(1994年)1月1日(旧浜北市)
場 所	犀ヶ崖公園(中央区鹿谷町25-10) 中央区～浜名区～天竜区 市外(磐田市、袋井市)	開催日	お盆(7月13～15日、 8月13～14日)
概 要	遠州地方の郷土芸能のひとつで、初盆を迎えた家から依頼されると、その家を訪れて庭先で大念仏を演じ、回向(えこう=死者の成仏を願い、供養や法要を行うこと)を行う。また、虫送り(害虫が少なくなるよう願う)と五穀豊穡(お米や作物がたくさん取れるよう願う)の意味合いもある。毎年7月15日に三方ヶ原の戦いの死者の供養として、犀ヶ崖愛護会から依頼を受けた遠州大念仏保存会が43組(R6.7時点)の中から代表の2組が念仏供養を行う。		
起 源	諸説ある。 【1.三方ヶ原(みかたがはら)の戦い】 元龜3年(1572年(約450年前))、浜松城にいた徳川家康が武田信玄と戦い、「三方ヶ原の戦い」で大敗。多くの兵士が犠牲になり、犀ヶ崖(さいががけ)にはたくさんの亡くなった人が埋もれてしまった。その後、犀ヶ崖のあたりでは、夜になると亡くなった兵士や馬の声が聞こえたり、不思議なことがたくさん起きたりするようになった。人々はこれを「戦死者のたたリ」と怖がった。そこで、家康は「了傳(りょうでん)」という僧を招いて、7日7夜の間、鐘や太鼓を鳴らして供養した。このときの念仏踊りが、遠州大念仏の始まりだとされる説がある。家康はこの念仏踊りを奨励し、「三葉葵」という徳川家の家紋がついた羽織を着ることを許し、念仏踊りを広め、遠州地方に広がった。 【2.中世から伝播した踊念仏】 念仏を唱えながら踊る「踊念仏」は、13世紀半ばには愛知県の渥美半島の大念仏の影響を受ける大念仏が既に伝わっていた。そして、近世に入って三河の放下大念仏など互いの影響を受けながら、今日の遠州大念仏に徐々に近づいていった。		
演目・楽器	大念仏の団体は、必ずその家の手前で隊列を組み、統率責任者の頭先(かしらさき)の提灯(ちょうちん)を先頭にして、笛・太鼓・鉦(かね)の音に合わせて行進する。笛・太鼓・鉦・歌い手、そのほかもろもろの役を含めると30人を越す団体となる。大念仏の一行が初盆の庭先に入ると、双盤(そうばん)を中心に置き、その前に太鼓が進み出て、音頭取りに合せて念仏や歌枕(うたまくら)を唱和する。そして、太鼓を勇ましく踊るようにして打ち鳴らし、初盆の家の供養を行う。		
変遷 現在の姿	地域ごとに「組」というグループを組織。江戸時代／約280の村々で開催(最盛)。昭和5年(1930年)40組(遠州大念佛団(現遠州大念仏保存会)結成)。昭和30年代半ば70組。平成2年(1990年)73組。令和元年(2019年)53組(浜松市内45組)。令和6年(2024年)43組(浜松市内36組)。		

●作成年月日／令和6年9月30日現在の情報

